

6月の産地情報

輪菊	白菊	主な産地は愛知、静岡。夏系品種へ切り替わり、精の一世を中心に優花、岩の白扇の入荷となる。下旬から増加する。
	黄・赤菊	静岡、愛知が主体。全体的に少な目で、精の光彩を中心に下旬頃より増加予定。赤菊も少量で不安定な入荷の見込み。
小菊		主な産地は静岡、茨城など。上中旬は少な目の入荷が続くそう。色バランスの崩れも見込まれる。
SPマム		周年産地中心の入荷。上旬から夏系品種に切り替わり始めるが、例年よりも早めで中～下旬にはほぼ切り替わってくる。作付け量はほぼ昨年並み。
バラ		各産地潤沢な入荷となる。
カーネーション		産地切り替え時期の為、入荷量が減る。北海道は6月上旬～中旬にかけ入荷開始の見込み。
かすみ草		暖地物が減り、福島が出始める。
リシアンサス		例年並みの入荷の見込み。
ユリ	オリエンタル	埼玉、高知、千葉、新潟中心の入荷で、高知はほぼ出荷終了となる。新潟山手のハウス物は例年に比べてやや早い入荷となりそう。 白:色は6:4で、カサブランカは品薄が続く。
	スカシ・鉄砲	テッポウユリは埼玉の球根鉄砲の入荷が終盤で、高冷地より新鉄砲ユリが始まってくる。 スカシLAは例年通りやや多い入荷となる見込み。
洋ラン類		・オンシジューム:国産、輸入中心に入荷量が増える見込み。・カトレアは入荷量が減る見込み。 ・シンビ:国産はほぼ終了。・デンファレ:国産の入荷量が徐々に増え、輸入は雨期の関係で逆に減る。 ・ファレノ:輸入中心の入荷で、入荷量は横ばいとなる。
季節もの		・グラジオラス:茨城中心で、順調入荷の見込み。・花木:前進生育で、ドウダンツツジ等は注文対応を継続していきそう。 ・アキバナーセリーのハイドランジアは品種数も増え、オススメ! ・ヒマワリ:UP系の入荷量が増えてくる見込み。